

【胆道がん・膵臓がん・肝細胞がんレジメン】

	レジメン名	コメント	催吐リスク	投与期間	コース期間	抗がん剤
1	胆道-外007;GC(GEM+CDDP)療法		中等度催吐性リスク	8	21	シスプラチン点滴静注:25mg/m ² Day1 Day8 ゲムシタビン点滴静注:1000mg/m ² Day1 Day8
2	胆道-外043;GEM療法		軽度催吐性リスク	15	28	ゲムシタビン点滴静注:1000mg/m ² Day1 Day8 Day15
3	胆道-外045;GS療法		中等度催吐性リスク	8	21	ゲムシタビン点滴静注:1000mg/m ² Day1 Day8 S-1: 2 × 朝夕食後 14日分 (day1夕食後～day15朝食後)
4	膵-外005;FOLFIRINOX療法		高度催吐性リスク	1	14	レボロキサト点滴静注:200mg/m ² Day1 オキサリプラチン点滴静注:85mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:400mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m ² Day1 イリノテカン点滴静注:180mg/m ² Day1
5	膵-外044;GEM療法		軽度催吐性リスク	15	28	ゲムシタビン点滴静注:1000mg/m ² Day1 Day8 Day15
6	膵-外046;GS療法		中等度催吐性リスク	8	21	ゲムシタビン点滴静注:1000mg/m ² Day1 Day8 S-1: 2 × 朝夕食後 14日分 (day1夕食後～day15朝食後)
7	膵-外064;nab-PTX+GEM療法		中等度催吐性リスク	15	28	ゲムシタビン点滴静注:1000mg/m ² Day1 Day8 Day15 ナブパクリタキセル点滴静注:125mg/m ² Day1 Day8 Day15
8	膵-外124;mFOLFIRINOX療法		高度催吐性リスク	1	14	レボロキサト点滴静注:200mg/m ² Day1 オキサリプラチン点滴静注:85mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m ² Day1 イリノテカン点滴静注:150mg/m ² Day1
9	膵-外125;【未梢】mFOLFIRINOX療法		高度催吐性リスク	1	14	レボロキサト点滴静注:200mg/m ² Day1 オキサリプラチン点滴静注:85mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m ² Day1 イリノテカン点滴静注:150mg/m ² Day1
10	膵-内036;nal-IRI + 5-FU/LV療法	※二次治療以降 ※UGT1A1遺伝子多型について 確認すること	中度催吐性リスク	1	14	オニバイド点滴静注:70mg/m ² Day1 レボロキサト点滴静注:200mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m ² Day1
11	肝-内037;Atezo + Bmab療法		軽度催吐性リスク	1	21	アテゾリブ点滴静注:1200mg Day1 アムシチン点滴静注:15mg/kg Day1